

大阪大学 文書館設置準備室だより

第7号

2010.9.30

目次

阪大最初の女子学生……………1	文書館設置準備室からのお願い… 6
『報告書 大学アーカイブの理想』と 大学アーカイブズについて 小川千代子・中野優子……………2	受贈刊行物……………7
日本の官公庁における文書保存の現状 阿部武司……………5	業務日誌（抄）……………20
韓国外国語大学校・盧明煥教授来室…6	浪高奉安庫がみつかる……………21
	大阪大学文書館（仮称）設置検討 ワーキング委員名簿 大阪大学文書館設置準備室員名簿…22

阪大最初の女子学生



大阪毎日新聞 昭和10年4月25日付

昭和10年大阪帝国大学理学部（数学科）に、大阪帝国大学創立（昭和6年）以来、初めての女子学生が入学した。その女性 は、中野富子氏。当時の大阪毎日新聞の記事（左記）には「今年廿六歳、静岡の女子師範を卒業後奈良女高師の臨時教員養成所を出て、一時福島女子師範に教鞭をとっていたが、現代の女はどうしても男と同等に大学を出なければと発奮、阪大の募集に応じて（略）」とある。また、女子学生の服装は「男性の詰襟に対して規程もなく当分の間、和服で登校となった。」ともあり詰襟の男子学生にまじって着物姿で講義を受けていた様である。

大阪帝国大学は、旧制高等学校卒業生以外の者には受験資格はなかったが、当時学生が少なかった時には、二次募集で中等教員免許を持つ者に受験資格を与え、中野氏が受験できたのである。その後も理学部へは、昭和12年に2人、昭和15年16年と各年1人ずつ女子学生が入学しており、医学部に女性が入学したのは、ずっと後の昭和21年になってからである。ちなみにこの時期、同じ理学部に湯川秀樹氏が在籍しており「中間子論」を発表している。

（田村 綾）

『報告書 大学アーカイブの理想』と 大学アーカイブズについて

国際資料研究所代表 東京大学大学院情報学環講師 小川千代子
東京大学大学院学際情報学府修士2年 中野 優子

1. はじめに

8月5日、大阪大学文書館設置準備室の菅真城さんから、寄稿依頼メールをいただいた。



ご依頼の内容は、『報告書 大学アーカイブの理想』を基に、筆者及び東大院生の目から観た大学アーカイブズの現状と課題、今後の方向性、大阪大学文書館に望むことなどを、ということであった。執筆者の一人で大阪大学の調査を担当した修士2年の中野優子氏からその時の印象エッセイの寄稿を得て小川と共同執筆とした。

2. 報告書の発行

さて、本稿表題にもある『報告書 大学アーカイブの理想』（以下「報告書」）は、2009年度冬学期筆者担当の東京大学大学院情報学環の授業、文化・人間情報学基礎Ⅳ「アーカイブの世界」（以下「授業」）を受講した大学院生らが授業終了後に立ち上げた「2009年度「アーカイブの世界」研究会」が

行った大学アーカイブに関する調査と提案を取りまとめたものである。報告書は2010年3月末に完成、4月にはPDF版を国際資料研究所のHP (<http://www.geocities.jp/djiarchiv/> 報告書 大学アーカイブの理想) に掲載し、東京大学大学院情報学環図書室へ紙バージョンを納本した。さらに10部ほどの紙バージョンを大学アーカイブに関心の高い情報学環関係者らに贈呈した。

3. 報告書の内容

報告書は冒頭に序と目次をおき、本文は第1部現状、第2部提案、第3部資料の3部構成。「第1部 現状」では大学アーカイブの現状把握にむけた調査結果を大学ごとに取りまとめた。調査対象としたのは東京大学を含む旧7帝大と金沢大学。受講者7名がそれぞれ旧7帝大を一つ担当し、これに博物館的性格とアーカイブ的性格を併せ持ち、東京大学史料室のHP にリンクがある金沢大学を調査対象に加えた。調査方法は対象となる大学アーカイブ機関が掲載しているインターネットHP上の情報源の探索を原則とし、訪問調査や電話取材は要件とはしなかった。この方法で、大学アーカイブの①名称、②最高責任者、③ロケーション、④建物・施設、⑤組織の位置づけ、⑥組織・運営、⑦事業、⑧機能、⑨権限、⑩所蔵資料とその分量等、13項目を調査し、併せて大学アーカイブにかかわる規程類を収集した。

「第2部 提案」では、第1部の調査を済ませたのち、各人が考えた大学アーカイブのあるべき姿を提案した。提案は、報告書とりまとめの都合上、一つのテーマは1頁に収まる分量で記述することを目安とした。一人で複数

の提案、提案にだけ参加、というケースもあり提案のテーマは、①建物、施設、②施設・設備、③アーカイブにおけるサービスとデザイン、④「公文書館」としての機能、⑤史料の検索について、⑥アーキビスト、⑦自校史教育、⑧イベント連動、⑨国立大学のアーカイブに求められるもの、⑩東京大学のアーカイブ整備の10項目を数えた。

「第3部 資料」は、資料1 大学アーカイブの例規類、資料2 大学アーカイブのURL、資料3 2009年度「アーカイブの世界」研究会の3種類の資料を掲出している。とくに資料1は、第1部の調査時に採録した各大学アーカイブ機関にかかわる例規類を大学別にまとめた資料集になっている。但し、インターネットHPに掲出されているものを収集した。そのため、例規のうちインターネットに掲出されていないものは収録できていない。資料2には、調査にあたり参照したURLをまとめた。資料3 2009年度「アーカイブの世界」研究会は、報告書作成のために立ち上げた研究会の名称で、内容は執筆者の紹介である。なお、序には、報告書の性格、授業成果のとりまとめの方法、授業「アーカイブの世界」の構成、授業で訪れた見学先等の説明がある。

4. 東大院生の目に大学アーカイブの現状はどう映ったのか

筆者を除けば、報告書執筆者は東大院生である。執筆者の目に、大学アーカイブの現状はどう映ったのだろうか。

第2部には、10項目の提案が並んだ。この提案は、報告書に向けた調査と並行して執筆されたもので、主として東京大学史料室、国立公文書館、東京都板橋区公文書館の3機関見学の経験をふまえている。もう一点、執筆者の大半が社会人学生という事情がある。そのため、提案のテーマや内容には、各人の社会人としての専門的な関心が明確に反映されたケースが多かった。たとえば、防災に関心ある人が建物施設設備をみるとき、歴史的建造物をアーカイブに転用することの意義と問題点という視点が出てくるのは自然の成り行きである。そこから建物の老朽化対策やバリアフリーの実現必要性が提案された。ま

た「サービスとデザイン」はアーカイブ機関の職員や利用者の快適性の視点からの提案である。大学アーカイブが公文書館としての機能をどう果たすかという視点は、大学という組織の文書や記録にまつわる制度とも深くかかわる。史料の検索やアーキビストの提案は、古くて新しい問題点の指摘であるのに対し、自校史教育、イベント連動の提案は、最近の大学アーカイブ及び大学そのものの在り方にかかわるアーカイブの新たな役割の提案とあってよい。

5. 今後の方向性 —大学アーカイブは学内諸資料の所在情報把握と集約を—

大学アーカイブのありかたを考えるとときに忘れてはならないのが、日米アーカイブセミナー¹⁾の提言2「アーカイブ組織の確立」²⁾の次の部分だ。少し長いが引用しておこう。

「どのような種類のアーカイブ組織も、それぞれの親機関の意向にかなったアーカイブ保存戦略を追求しなければならないということに鑑み、」「大学・研究機関に対してはその組織に関わるアーカイブ資料およびその他特殊コレクションの保存体制を確立または改善、およびこれら資料が利用者に対しては利用可能となるように整理し、そのことにより全ての利用者が少なくとも資料の目録情報を共有できるようにすることへの期待を表明し」(下線筆者)ている。

上の提言がいうように、学内各所に散在するさまざまな資料(大学運営資料、研究成果、研究材料資料など)は目録を整備し、資料所在情報を全学的に集約するのが望ましい。制度面では、文書管理制度の中に文書館を明確に位置付けることも忘れてはならない。現行の法人文書管理規則の中に文書館への移管を明記し、制度的移管を確保する必要がある。制度的移管を確保するには、文書館の組織的な位置づけは学長直属とするべきであり、図書館や博物館の一部門とするのは移管受入手続きはもとより、日常的な意思決定も含めて事務が煩瑣になるので、可能な限り避けたい。

来年春からは公文書管理法が施行される。公文書管理法は独立行政法人にも適用される。国立大学も適用対象だ。だが、現状は

「人員確保難しく、円滑収集は一部」「公文書管理の重要性は認識しているが、具体的な対応となるとまだ」「対応を決めかねている」（2010年8月7日付日経新聞「国立大、公文書管理に困惑」編集委員松岡資明）。記事は「公文書管理法は全国の国立大学に、設立から現在に至る歴史の中で、地域・社会にどうかかわってきたか説明責任を果たす意味合いがある。円滑な運用のためにも、国立公文書館などアーカイブズの専門機関による支援・連携が欠かせない」と結ばれ、国立公文書館は全国の国立大学を支援・連携する用意があるとも読める。だが、国立大学自身の意向にかなったアーカイブ保存戦略の追求が大前提と肝に銘じておきたい。

6. 大阪大学文書館にのぞむこと —むすびにかえて—

以上、今後の方向性として大学文書館一般について述べた。なお、報告書で大阪大学の調査を担当した中野優子氏から「伝統的な新しさ」、「歴史が涼しい」という大阪大学アーカイブの印象エッセイが届いたので、これを紹介してむすびにかえたい。

註

1) 2007年5月東京開催。日米双方からアーカイブの専門家約20名が参集した。この時の記録は http://www.shibusawa.or.jp/center/network/03_usjarch.html (参照2010-09-16)

2) 日米アーカイブセミナーの提言『アーカイブへのアクセス：日本の経験、アメリカの経験：日米アーカイブセミナー2007の記録 = Access to archives : Japanese experiences, American experiences』1-3頁、小川千代子、小出いずみ編、東京：日外アソシエーツ、2008.09

大阪大学アーカイブを調査してみて

中野 優子

大阪大学のアーカイブを調査させてもらって（もっとも、簡単な調査だが）、受けた印象は「伝統的な新しさ」ということと、「歴史が涼しい」ということだ。

まず、「伝統的な新しさ」とは、大阪大学

には脈々と受け継がれる伝統・歴史があるのにもかかわらず、それが古ぼけることなくいつも新しいと感じるということだ。おそらく史料を最新の努力をもってして集め、整理することに尽力されているのだろうなということである。公開されているホームページや『大阪大学文書館設置準備室だより』、セミナー開催といったことからわかるように、やみくもに集めてどうしようというのではなく、できるだけ集めた史料の未来が長く明るくなるように、過去からつみあがってきたアーカイブの手法から今できる最善の方法・考え方で収集・整理しようと努力されているのだろうという印象を強く受けた。

次に「歴史が涼しい」とは、保存された大阪大学の史料がとても風通し良く整理されているのだろうと感じたということだ。というのは、先述したように、今できる最善の方法・考えを模索しているといったことと同時に、準備室そのものの在り方が利用者にとっても開かれていると感じたからだ。そのほんの一例を挙げると、まず立地条件である。サイバーメディアセンター内という誰もがわかりやすく、アクセスしやすい場所にある。次に外部からの問い合わせにも電話で親切に対応してくれる。このように大阪大学のアーカイブにはとても「風」があり、心地よい「涼しさ」を感じた。だからこそ史料の長期保存が可能になり、また利用する人も増える。それゆえに大阪大学の史料が歴史史料となり得、伝統が伝統として脈々と未来につながっていくのであろう。

まとめると、大阪大学のアーカイブの在り方は、「良く練られた新しさ」や「心地良い涼しさ」といった、まず史料や利用者が喜び、そして過去→「今」→未来へと阪大の歴史をつなげ、広げていくための要素がたくさんつまっていると感じた。

大阪大学のアーカイブは、大阪大学・利用者・史料・そして史料室で実際にアーカイブに携わってる方々・・・大阪大学に関わるみんなの笑顔が浮かび上がってくるようなそんなアーカイブだ。

日本の官公庁における文書保存の現状

大阪大学文書館設置準備室長 阿部 武司

私は現在、通商産業省（現経済産業省）の最後の20年間の活動を取りまとめる『通商産業政策史』シリーズのうち、通商に関する巻の一部の脱稿に追われているが、今なお悩まされているのは、利用可能な資料、とりわけ未公開の一次資料（具体的には日々作成されていた書類やメモなど）の不足であった。そうした資料が作成されなかったはずはない。2001年4月の情報公開法施行に先立って、保存年限を過ぎた文書の大部分が実は意識的に廃棄されたのである。同法が施行されたあとで情報の開示請求が出されると、訴訟につながりかねない厄介な事態が増えると想定されたので、それらを回避するために採られたやむをえない措置だと聞かされたが、同様の決定が中央・地方の他の官公庁、さらには民間企業で相当程度実施されたこともしばしば耳にした。

多くの海外諸国では保存年限を過ぎた公文書が、日本のように簡単には廃棄されず、その多くが文書館に移されて選別・保存・公開されることは常識となっている。他方、日本では明治維新期や敗戦時に端的に見られたように、都合の悪い文書を大量に廃棄することが不思議とも思われてこなかった。文書を大切にしない伝統は、公文書管理法の施行を明春にひかえた現在でも容易に変わりそうにもない。

話を『通産政策史』に戻せば、資料不足に対する担当事務局の対応は丁寧で親切であったが、彼らがまず推奨したのが関係者に対するヒアリングであった。歴史研究に関するヒアリングの重要性は最近、oral history論として多数の人々によって主張されている。私も自分の研究に聞き取り資料を積極的に使ってきた。またこの文書館設置準備室の1つの事業である大阪大学関係者のビデオ撮影に際し

ても、スピーカーのお話は大阪大学の歴史に関する貴重な資料と考え、その都度活字にして公刊するように努めている。しかしながら、関係者からのヒアリングの記録は、それのみでは信頼するに足る資料とは断言できない。人間の記憶はそもそも不正確なものであるし、さらに人間は、自分に都合よく事実を解釈し、他者などの情報源から得た知識を無意識のうちに自己の記憶に組入れてしまう生き物であるからだ。聞き取り資料を使う際には、可能な限り別の資料との突き合わせを行い、談話の信憑性を確認すべきなのである。私の場合、多数の通産省関係者等のお話をうかがうことができて大変参考にはなったが、決定的な新事実はあまり得られず、ひそかに期待していた関係資料を提供してくれる語り手も今のところ出現していない。

担当事務局のもう1つの助言は、アメリカの国立文書館など資料の公開が進んだ外国の文書館を訪問調査することであった。しかし、それらでも20世紀末という時期については保存年限を過ぎた文書がまだ少なく、私が読みたい資料を閲覧できる可能性は低いので、このアドヴァイスは見送りとなったが、仮に良い資料が得られたとしても、別の問題が生じるのはほぼ確実である。私の担当箇所には1970-80年代の日米貿易摩擦問題という項目が含まれており、この紛争を基本的にアメリカ側の資料に依拠して考察すればいかなる結論になるのかは、かなりの程度予想がつく。2国間の紛争を学術的客観的に考察しようとするれば、双方の言い分を示す資料を虚心に読み進める以外にはなからう。ところがアメリカの資料が日本のその2倍も3倍もあれば、自ずとアメリカの立場からみた評価にならざるを得ないであろう。

来春施行される公文書管理法が成立した背

景は、こうした学術面での問題というよりも薬害エイズ問題や消えた年金問題であった。それらが喫緊の課題であるのは言うまでもないが、公文書の管理の改善は、そうした目先の問題にとどまらず、明日の日本の指針ともなる官公庁の公式記録を残せるか否かに関わる重要な課題なのである。

『通産政策史』編纂の中核にある尾高煌之

助一橋大学名誉教授、および宮本又郎本学名誉教授を中心とする日本学術会議社会科学分科会の有志が、官公庁を対象に歴史資料の保存状況を改善するための調査を実施中である。このプロジェクトが官庁の意識変革を促進し、それが突破口となって重要な資料が省庁内あるいは国立公文書館にきちんと保存されるようになることを大いに期待している。

韓国外国語大学校・盧明煥教授来室

2010年3月18日、韓国外国語大学校・盧明煥教授が進藤修一言語文化研究科准教授とともに来室されました。

盧教授は、西洋史と文書館学の講座を担当されています。韓国外国語大学校文書館 (Historical Archives of HUFS) の館長を務められ、ICA (International Council on Archives 国際公文書館評議会) のメンバーでもいらっしゃいます。

文書館設置準備室側からは、阿部武司室長と菅真城講師が対応しました。それぞれのアーカイブズの状況について説明し合うとともに、有意義な意見交換を行いました。

韓国外国語大学校文書館ウェブサイト
<http://hufsarchives.tistory.com/>

(菅 真城)



前列右が盧教授、左が阿部室長。
後列右が進藤准教授、左が菅講師。

文書館設置準備室からのお願い

文書館設置準備室では、大阪大学（旧制の大阪帝国大学・大阪医科大学・大阪工業大学・大阪高等学校・浪速高等学校・大阪薬学専門学校・大阪外国語大学を含みます）に関する様々な資料を収集しています。広報誌などの学内刊行物、時間割、講義ノート、文書資料、学生運動関係等のビラ、写真（アルバム）、記念品など、大阪大学の歴史に関する資料がございましたら、文書館設置準備室にご寄贈もしくは貸与いただけますよう、お願い申し上げます。

受贈刊行物 (2010年3月～2010年7月)

愛知大学東亜同文書院大学記念センター

愛知大学東亜同文書院大学の京都資料展示会・講演会(ポスター・チラシ)、愛知大学東亜同文書院大学 東方斎・荒尾精先生追悼式ご案内

大阪市立大学大学史資料室

大学史資料室ニュース 第14号

小樽商科大学百年史編纂室

小樽商科大学史紀要 第4号、緑丘アーカイブズ 第11号

小樽商科大学附属図書館

創立百周年記念プレイベント 小樽商科大学史料展示室オープン記念講演会＋旧植民地関係資料ワークショップ(ポスター)、「小樽商科大学の歴史へタイムスリップ」開催案内

追手門学院大学

追手門経営論集 第15巻第2号、追手門経済・経営研究 第17号、追手門経済論集 第44巻第2号、追手門学院大学心理学部紀要 Vol.4、2009年度 博士学位論文論文内容の要旨及び審査結果の要旨 第1号、追手門学院大学「地域と連携した起業家的人材育成」－平成19年度～平成21年度最終年度報告集－

学習院大学大学院人文科学研究科

アーカイブズ学専攻

「記録を守り 記録を伝える」学習院大学大学院アーカイブズ学専攻解説記念誌、学習院大学大学院人文科学研究科 アーカイブズ学専攻(リーフレット)、学習院大学大学院人文科学研究科 アーカイブズ学専攻 平成22年 入試説明会(チラシ・ポスター)、第4回 アーカイブズ学講演会 文化資源アーカイビングの未来にむけて(チラシ)

神奈川大学大学資料編纂室

神奈川大学史資料集 第26集

金沢大学資料館

金沢大学資料館だより 第34号、金沢大学資料館 彰往察来(パンフレット)、金沢大学資料館紀要 第5号

関西大学年史編纂室

「関大ルネッサンスー岩崎卯一没後50周年記念展ー」

(チラシ・パンフレット大・小)、関西大学年史紀要 第19号

関西学院学院史編纂室

関西学院史紀要 第16号

関東学院学院史資料室

関東学院学院史資料室ニュース・レター No.13

九州大学大学文書館

九州大学大学史料叢書 第18輯、九州大学大学文書館ニュース 第33・34号

京都産業大学総務部広報室

サギタリウス Vol.47・48

京都大学大学文書館

京都大学大学文書館研究紀要 第8号、大学紛争関係資料 I～V 解説・目録、京都大学大学文書館だより 第18号

慶應義塾福澤研究センター

近代日本研究 第26巻、小泉信三書簡 岩波茂雄・小林勇あて全百十四点、慶應義塾福澤研究センター通信 第12号

工学院大学創立125年史編纂委員会

工学院大学学園125年史資料ニュース 第1・2号

皇學館館史編纂室

皇學館大學所蔵 学校史誌目録

神戸国際大学

神戸国際大学経済経営論集 第30巻第1号、神戸国際大学紀要 第78号、経済文化研究所年報 第19号

神戸女学院史料室

學報 No.158・159

神戸大学

神戸大学百年史 通史Ⅱ 新制神戸大学史

國學院大學研究開発推進機構

校史・学術資産研究センター

國學院大學校史・学術資産研究 第二号

国土館史資料室

国土館史研究年報 楓原 2009 創刊号、国土館史資料室(リーフレット)

女子美術大学歴史資料室

TEXNH MAKPA 第1号 女子美術大学歴史資料室ニュースレター

成蹊学園史料館

成蹊学園史料館資料集⑦⑧、成蹊学園史料館年報2009年度

聖路加看護大学大学史編纂資料室

聖路加看護大学のあゆみ

専修大学大学史資料課

専修大学史紀要 第2号

創価大学創価教育研究所

創価教育 第3号

大東文化歴史資料館

第9回 企画展「草創期の大東漢学」(チラシ)、大東文化歴史資料館だより 第8号

拓殖大学創立百年史編纂室

拓殖大学百年史 明治編

多摩美術大学

多摩美術大学研究紀要 第24号

中央大学大学史編纂課

中央大学史紀要 第15号

東海大学学園史資料センター

学園史ニュース 第4号

東京経済大学史料室

1928(昭和3)年4月～1978(昭和53)年1月「大倉高商新聞・東京経済大学新聞」開設・総目次・索引、「大倉高商新聞・東京経済大学新聞」復刻版(チラシ)

東京大学史史料室

東京大学史史料室ニュース 第44号、東京大学史紀要第28号

同志社大学同志社社史資料センター

第37回 Neesima Room 企画展「目的の大なる人物を一創設期の学生たち」(パンフレット・チラシ・ポスター)

(展示品目録)、同志社大学同志社社史資料センター報 第6号、新島研究 第101号、同志社談叢 第30号

東北大学史料館

東北大学史料館だより No.12、東北大学史料紀要 第5号

東洋英和女学院

史料室だより No.74、楓園 No.60、カナダ夫人宣教師物語

独協学園資料センター

独協学園史料センター研究年報 創刊号・第2号

長崎大学

CHOHO Vol.31・32

名古屋大学大学文書資料室

名古屋大学大学文書資料室ニュース 第27号、名古屋大学大学文書資料室紀要 第18号

南山学園史料室

南山アーカイブズニュース 第2号、南山学園史料集5 アルベルト・ボルトと南山学園

南山大学史料室

アルケイアー記録・情報・歴史一 第4号

日本女子大学成瀬記念館

成瀬記念館 No.25

日本大学資料館設置準備室

資料でみる日本大学の120年

日本大学本部総務部大学史編纂課

日本大学史紀要 第12号

梅花女子大学

文化表現学部紀要 6、現代人間学部紀要 6

広島大学高等教育研究開発センター

コリーグ 43号、高等教育研究叢書 107～110、HIGER EDUCATION FORUM Volume7、戦略的プロジェクトシリーズII 大学院教育の将来ー世界の動向と日本の課題一、大学論集 第41集

広島大学文書館

広島大学文書館紀要 第12号、横浜市所蔵 森戸辰男

関係文書目録、前田邦男オーラル・ヒストリー 前田邦男
回顧録

福岡大学大学史資料室

福岡大学大学史資料集 第四集

法政大学大学史編纂室

法政大学大学史資料集 第31集、第1回 法政ミュージ
アム企画展示解説・図録「和辻哲朗の書き込みを見
よ!—和辻倫理学の今日的意義」

北海道大学大学文書館

北海道大学大学文書館年報 第5号、北海道大学大学
文書館資料叢書 1・2(翻刻)南鷹次郎講義「園芸学」
(平塚直治受講ノート)、北海道大学大学文書館資料叢
書 3(翻刻)札幌農学校第23期生川嶋一郎日記(1899
～1904年)

武蔵学園記念室

武蔵学園史年報 第15号

武蔵野美術大学大学史史料室

武蔵野美術大学大学史史料集 第七集

明治学院歴史資料館

明治学院歴史資料館資料集 第7集—昭和三〇・四〇
年代の明治学院事情座談会—

明治大学史資料センター

戦争と明治大学—明治大学の学徒出陣・学徒勤労働員
—、大学史紀要 第14号、大学史資料センター報告 第
31集、ニュースレター 明治大学史 Vol.7・8

桃山学院史料室

桃山学院年史紀要 第29号、桃山学院史料室案内
2010年度版(リーフレット)

立教学院史資料センター

立教学院史研究 第7号、立教学院150年史資料集
THE SPIRIT OF MISSIONS 立教関係記事集成 第2巻

立命館百年史編纂室

立命館百年史紀要 第18号

龍谷大学大学史資料室

龍谷大学史報 Vol.10

国文学研究資料館

国文研ニュース No.19、国文学研究資料館紀要 アー

カイブズ研究篇 第6号、平成16～21年度 研究成果報
告 アーカイブズ情報の資源化とネットワークの研究

全国大学史資料協議会東日本部会

大学アーカイヴズ No.12・16～19・21・22・24～26・29～
31・33・42

全国大学史資料協議会西日本部会

会報 第26号

あおぞら財団

資料館だより No.29～31、西淀川公害 展示パネル貸出
(チラシ)

秋田県公文書館

秋田県庁旧蔵古文書(秋田藩関係文書Ⅰ)、秋田県庁
文書群目録 第7集、秋田県公文書館研究紀要 第16
号、秋田県公文書館だより 第25号

尼崎市立地域研究史料館

地域史研究 第39巻第2号

茨城県立歴史館

行政資料目録 14 茨城県行政文書目録 (9)

岡山県立記録資料館

岡山県立記録資料館紀要 第5号、岡山県立記録資料
館叢書 5

沖縄県公文書館

沖縄県公文書館研究紀要 第12号、沖縄県公文書館
だより Archives 第38号

外務省外交史料館

外交史料館報 第23号

神奈川県立公文書館

神奈川県立公文書館だより 第23号

京都府立総合資料館

総合資料館だより No.163・164、資料館紀要 第38号

宮内庁書陵部

書陵部紀要 第61号・第61号〔陵墓篇〕

群馬県立文書館

文書館だより 第47号、双文 第27号、群馬県行政文書
件名目録 第21集 明治期皇室・来賓・兵事・軍事編、
群馬県立文書館収蔵文書目録 28 利根郡昭和村諸

家文書

埼玉県立文書館

埼玉県史料叢書 14 栗橋関所史料三、文書館紀要第23号、埼玉県立文書館収蔵文書目録 第49集 新井(尙)家文書目録 (1)

札幌市文化資料室

研究紀要 第2号、文化資料室ニュース 第10号

寒川文書館

寒川町史研究 第23号、寒川文書館だより Vol.7

独立行政法人国立公文書館

「国際アーカイブスの日」(チラシ・ポスター)、アーカイブズ 第39・40号

栃木県立文書館

文書館だより 第47号、栃木県史料在所目録 第39集、栃木県立文書館研究紀要 第14号、学校教材史料集 第6号 -授業に使うとちぎの史料-

鳥取県立公文書館

鳥取県立公文書館研究紀要 第6号

東京都板橋区公文書館

開館10周年記念 板橋区公文書館10年のあゆみ

東京都公文書館

東京都公文書館だより 第16号

長野県立歴史館

長野県立歴史館だより vol.62・63、長野県埋蔵文化財センター速報展 長野県の遺跡発掘 2010、長野県立歴史館 催しもの案内 平成22年度、長野県立歴史館研究紀要 第16号、長野県立歴史館収蔵文書目録 9、春季企画展「ひめゆり 平和への祈り 沖縄戦から65年」(ポスター・チラシ)、長野県立歴史館年報 第12号、平成22年度 夏季展「あの世への想いー日本人はどのように埋葬されてきたかー」(パンフレット・ポスター・招待券)

新潟県立文書館

新潟県立文書館だより 第12・13号、新潟県立文書館年報 第18号 平成21年度

日本アーカイブズ学会

日本アーカイブズ学会 2010 年度 大会(チラシ・

ポスター)

兵庫県企画県民部管理局文書課歴史資料係

新兵庫県の歴史 第2号

広島県立文書館

広島県立文書館だより No.34

福井県文書館

福井県文書館資料叢書 4・5、福井県文書館研究紀要 第7号、文書館だより 第15号

福島県歴史資料館

福島県史料情報 第26・27号

福岡市総合図書館

平成21年度古文書資料目録 15、福岡市総合図書館研究紀要 第10号

松本市文書館

松本市史研究ー松本市文書館紀要ー 第20号

和歌山県立文書館

収蔵史料目録 九 紀の川市名手市場 堀家文書目録、和歌山県立文書館だより 第27号、和歌山県立文書館紀要 第14号

大阪大学企画部

“海外”と少しでも関係する先生方へ、阪大ニューズレター No.47・48、大阪大学の最先端研究、阪大NOW No.116~118、人権問題について2008・2010、全学留学生アンケート調査報告書、キャンパスライフ 2005~2008、平成22年度外国学校出身者(帰国子女)特別入試学生募集要項[外国語学部、理学部、医学部(保健学科)、工学部、基礎工学部]、平成22年度私費外国人留学生特別入試募集要項、平成19・20事業年度財務諸表、いちよう祭 2010(ポスター)、大阪大学における男女共同参画の推進のために(パンフレット)、OSAKA UNIVERSITY PROFILE 2010、懐徳堂研究 第1号、懐徳堂を知るための本、懐徳堂 News Letter No.1、懐徳堂センター報 2009、学生相談室年報 2008 Vol.2、大阪大学大学院高等司法研究科法科大学院 2010~2011(パンフレット)、大阪大学附属図書館要覧 2009/2010、平成20年度大阪大学蛋白質研究所研究レポート、プロテオミクス総合研究センターだより No.30、大阪大学蛋白質研究所要覧 2009、大阪大学医学部附属病院要覧 2009、大阪大学大学院グローバルCOEプログラム「生命環境化学グローバル教育研究拠点」

News Letter Vol.11, DMA News-Letter Vol.6・10、大阪大学業績集 2004-2006、大学機関別認証評価自己評価書関係資料 平成21年6月 大阪大学

大阪大学研究推進部産学連携課

大阪大学ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー 平成14・16～19年度 年報

大阪大学情報推進部情報企画課

情報基盤委員会だより Vol.003

大阪大学学生部

学生生活実態調査報告 第5～9・11～14・16回、銀杏だより 創刊号～6・増刊号・7～16・臨時増刊号・17～35・別冊

大阪大学学際融合教育研究センター

学際融合教育シンポジウム 自己の成り立ち(チラシ・ポスター)、大学院高度副プログラム学生交流学際融合教育セミナー(チラシ・ポスター)、大学院高度副プログラム見本市(チラシ)

大阪大学安全衛生管理部

阪大の事故を考えてみませんか？

大阪大学男女共同参画推進オフィス

大阪大学 多様な人材活用推進委員会・女性研究者キャリア・デザインラボ 大阪大学の常勤教員の実態と意識に関するアンケートー大阪大学のワーク・ライフ・バランスをめざしてー調査結果報告書 平成22年3月、「多様な人材活用推進のための実態調査」(平成17年度実施)報告書 大阪大学 男女共同参画に関する検討ワーキング、自然科学系分野専攻の学生の意識に関するアンケート 報告書、大阪大学男女共同参画白書 平成22年2月・(要約版)平成22年3月、大阪大学における男女共同参画の推進のために[在学生の皆さんへ・教職員用](パンフレット)

大阪大学附属図書館

大阪大学附属図書館要覧 2009/2010・2009ダイジェスト版、大阪大学図書館報 Vol.14 No.1・Vol.43 no.2・3・増刊号、Current News No.69～87、Osaka University Library Main Library Guide 2001～2008・2010、Osaka University Library Life Sciences Branch Library Guide 2008・For Members of Osaka University、大阪大学附属図書館総合図書館利用案内 2010(学内用・学外者用)、大阪大学附属図書館生命科学図書館利用案内(学内用・卒業生等・学外者用)、大阪大学附属図書館

理工学図書館利用案内(学内利用者用)2009、大阪大学外国語図書館利用案内 2010、いちよう祭展示会展示目録および解説 昭和51・52・55～60・62・63年度・平成元・3～6・13・14・16年度

大阪大学大学院文学研究科・文学部

大阪大学文学部紹介 2005～2011、大阪大学大学院文学研究科紹介 2004～2011、大阪大学大学院文学研究科 平成21・22年度 学生便覧、大阪大学大学院文学研究科・文学部 2009年度 (シラバス)講義概要、大阪大学大学院文学研究科外部評価報告書 2005・2008、「大阪大学大学院文学研究科外部評価報告書 2008」に於いて、21世紀の大学と教育ー大阪大学大学院文学研究科の実践と現状ー、大阪大学大学院文学研究科年報 2002・2004・2006・2008、Bulletin No.18・57～60、フィロカリア 第1～13・15～21・23～27号、演劇学論叢 第1～11号、美学研究 創刊号・3～7号、平成18～20年度 大阪大学文学研究科・文学部インターンシップ報告書、阪大音楽学報 第1～8号、大阪大学大学院文学研究科文芸学研究 第1～9・11～13号、平成22年度大阪大学大学院文学研究科博士前期・後期課程(文化形態論専攻・文化表現論専攻)学生募集要項、平成22年度大阪大学大学院文学研究科博士前期・後期課程(文化形態論専攻・文化表現論専攻)外国人留学生募集要項、平成22年度大阪大学大学院文学研究科博士前期・後期課程(文化形態論専攻・文化表現論専攻)学生募集要項[社会人特別選抜試験]、平成22年度大阪大学大学院文学研究科修士課程(文化動態論専攻)学生募集要項・外国人留学生募集要項・学生募集要項[社会人特別選抜試験]、平成22年度大阪大学文学部科目等履修生募集要項、平成22年度大阪大学大学院文学研究科科目等履修生募集要項、平成22年度大阪大学文学部研究生出願要項、平成22年度大阪大学大学院文学研究科研究生出願要項、平成22年度大阪大学文学部学士入学学生募集要項、平成22年度文学部私費外国人留学生(研究生)入学案内、平成22年度文学研究科私費外国人留学生(研究生)入学案内、懐徳 第76・78号、懐徳堂研究 第1号、懐徳堂センター報 2004～2008、懐徳堂友の会だより No.1～60・62～79・81～86、平成16年度 文化庁委託全国の博物館・美術館等における収蔵作品デジタル・アーカイブ化に関する調査・研究事業調査研究報告書、懐徳堂(英語版リーフレット・リーフレット)、大阪大学文学部所蔵品 懐徳堂関係資料を中心に(リーフレット)、重建懐徳堂 復元模型(リーフレット)、懐徳堂研究センターニューズレター No.1、WEB懐徳堂、WEB懐徳堂 懐徳堂印章展示・懐徳堂印ー中井履軒編ー・懐徳堂印ー中井竹山編ー・懐徳堂絵図屏風展示

大阪大学大学院人間科学研究科・人間科学部

大阪大学人間科学部・大阪大学大学院人間科学研究科 求人のための案内 2009、School and Graduate School of Human Sciences Osaka University、学部学生の「学習・生活環境」に関する調査(報告書)、平成21年度 インターンシップ報告書、リスクのくすりー大学における安全対策とリスク管理ガイドブック、OIE Bulletin No.9 大阪大学大学院人間科学研究科・人間科学部国際交流室ニュースレター、人間科学部 オープンキャンパス(パンフレット)、大阪大学人間科学部紀要 創立25周年記念別冊、学生便覧 平成22年度大阪大学大学院人間科学研究科・人間科学部、平成22年度大阪大学人間科学部第3年次編入学生募集要項、平成22年度大阪大学大学院人間科学研究科博士前期・後期課程学生募集要項[社会人特別入試]、平成23年度大阪大学大学院人間科学研究科博士前期・後期課程学生募集要項[社会人特別入試]、平成22年度大阪大学大学院人間科学研究科博士前期・後期課程学生募集要項、平成23年度大阪大学大学院人間科学研究科博士前期・後期課程学生募集要項

大阪大学外国語学部

学生便覧 2008・2010、授業科目履修案内(昼間主コース)2008・2010、授業科目履修案内(夜間主コース)2008・2010、2010年度 授業時間割 国際文化・地域文化学科、2010年度 授業時間割 外国語学科、OUPS No.1～4 大阪外国語大学広報誌

大阪大学大学院法学研究科・法学部

大阪大学法学部 2010 入学案内、大阪大学大学院法学研究科 2010、法学研究科通信 No.6・7、平成19～22年度 学生ハンドブック 大阪大学法学部、平成19～22年度 学生ハンドブック 大阪大学大学院法学研究科、平成19年度 授業概要(シラバス) 大阪大学法学部、平成19年度 授業概要(シラバス) 大阪大学大学院法学研究科、平成22年度 法学部授業科目時間割(1学期)、平成22年度 法学研究科授業科目時間割(1学期)、平成22年度大阪大学大学院法学研究科博士後期課程学生募集要項[一般選抜・社会人特別選抜]、平成22年度大阪大学大学院法学研究科博士前期課程学生第2次募集要項、平成22年度大阪大学大学院法学研究科博士前期課程学生募集要項、平成22年度大阪大学法学部第3年次編入学生募集要項、平成22年度大阪大学法学部研究生出願要項、平成22年度大阪大学法学部研究生出願要項(外国人留学生用)、平成22年度大阪大学大学院法学研究科研究生出願要項(外国人留学生用)、平成22年度大阪大

学法学部科目等履修生出願要項、平成22年度大阪大学大学院法学研究科博士前期課程科目等履修生募集要項、平成22年度 いちよう祭展示会 展示目録・解説

大阪大学大学院経済学研究科・経済学部

経済学部留学生相談室室報 No.1～9、[ε-室報] 第10～15・17・19～26号 留学生相談室、待兼山 第26号、平成22年度 学生便覧、平成22年度 専門セミナー・研究セミナー履修の手引き、大阪大学大学院経済学研究科 平成22年度 授業概要(シラバス)、大阪大学経済学部 平成22年度 授業概要(シラバス)、OFC NEWSLETTER 創刊号・5～10号

大阪大学大学院理学研究科・理学部

平成15・16・18・22年度 学生便覧 大阪大学大学院理学研究科、平成22年度 授業概要(シラバス) 大阪大学理学部、平成18年度 授業概要(シラバス) 大阪大学大学院理学研究科、平成22年度 学生便覧 大阪大学理学部、新しい物理学のフロンティアを目指して、大阪大学大学院理学研究科化学専攻専攻紹介 2010、大阪大学理学部物理学科 大学院理学研究科 物理学専攻紹介 2002・2006、平成22年度 理学部授業時間割表(第1・2学期)、平成22年度 時間割表 理学研究科大学院生用、平成16年度大阪大学大学院理学研究科博士前期課程学生募集要項、平成23年度大阪大学大学院理学研究科博士前期課程学生募集要項(平成23年4月入学)、平成15年度大阪大学大学院理学研究科博士後期課程学生募集要項(平成14年11月)、平成21年度大阪大学大学院理学研究科博士後期課程学生募集要項(平成21年4月入学)、平成22年度大阪大学大学院理学研究科博士後期課程学生募集要項(平成22年10月入学)、平成21・23年度大阪大学大学院理学研究科博士前期課程学生募集要項(大学に3年以上在学する者に係る特別選抜)「数学専攻のみ」、平成12年度大阪大学大学院理学研究科博士前期課程学生募集要項第2次学生募集要項(生物科学専攻)(高分子科学専攻)、平成21年度大阪大学大学院理学研究科博士前期課程学生募集要項第2次学生募集要項(数学専攻・生物科学専攻・高分子科学専攻・宇宙地球科学専攻)(平成21年度4月入学)、平成22年度大阪大学大学院理学研究科博士前期課程学生募集要項(化学専攻・高分子科学専攻)(平成22年10月入学)、大阪大学大学院理学研究科宇宙地球科学専攻 平成17～18・20～22年度博士前期課程第2次募集入学案内資料、大阪大学大学院理学研究科物理学専攻宇宙地球科学専攻 平成14～18年度入学案内資料、大阪大学大学院理学研究科宇宙地球科学専攻 平成20年度 年次報告書、平成17～19年度 年次報告書 大阪大学大学院

理学研究科物理学専攻、阪大化学熱学レポート No.1～11・13～25・28～30、第1回 理学部技術職員研修報告書、技術部報告書 Vol.1-2～18、大阪大学大学院理学研究科・理学部 数学専攻 物理学専攻 宇宙地球科学専攻 附属原子核実験施設に対する外部評価報告書、大阪大学大学院理学研究科・理学部 数学専攻 物理学専攻 宇宙地球科学専攻 附属原子核実験施設 外部評価のための資料、大阪大学大学院理学研究科・理学部 化学専攻 生物科学専攻 高分子科学専攻における外部評価のための資料、大阪大学大学院理学研究科・理学部 化学専攻 生物科学専攻 高分子科学専攻に対する外部評価報告書、大阪大学大学院理学研究科数学専攻 2001～2003年度、大阪大学大学院理学研究科数学専攻案内 2004～2010年度、大阪大学大学院理学研究科数学専攻大学院生募集博士前期課程 平成21年度(ポスター)、大阪大学大学院理学研究科数学専攻大学院修士課程学生募集 平成22年度(ポスター)、大阪大学大学院理学研究科数学専攻博士前期課程学生募集 平成23年度(ポスター)、2002～2004年度 物理学科出張講義 高校生のための一日体験入学、2005～2007年度 高校生のための一日体験入学 大阪大学大学院理学研究科物理学専攻・宇宙地球科学専攻、2001年度 ボランティア講師派遣 一日体験入学 大阪大学大学院理学研究科物理学専攻、原子核実験施設バンデグラフ(リーフレット)、大阪大学21世紀COEプログラム「究極と統合の新しい基礎科学」実績報告書 2008、細谷裕教授 仁科記念賞受賞講演会収録集、現代社会と科学技術、Frontiers of Basic Science Towards New Physics Earth and Space Science Mathematics、21世紀COEプログラム「自然共生化学の創成」平成15・17年度実績報告書、平成14年度採択実績報告総括 大阪大学大学院化学系21世紀COEプログラム拠点「自然共生化学の創成」、21th Century COE (Center of Excellence) Creation of Integrated Eco Chemistry、大阪大学大学院理学研究科化学専攻アニュアルレポート 2004・2007・2009、大阪大学大学院理学研究科高分子科学専攻アニュアルレポート 2009、OULNS ANNUAL REPORT 1966～1978・1980～2008、Department of Physics, Graduate School of Science Osaka University、理数オナープログラム 2009(パンフレット)、南部陽一郎先生 ノーベル物理学賞受賞記念講演「私が歩んできた道」、ITP/ICI ECP SYMPOSIUM 2009、21世紀COE「自然共生化学の創成」ニューズレター No.1～4、平成15～22年度 大阪大学大学院理学研究科生物科学専攻研究室案内

大阪大学大学院医学系研究科・医学部

21世紀を翔る医療スペシャリスト 大阪大学医学部保健

学科 2003、平成22年度 医学部保健学科授業時間割表、平成22年度 医学系研究科保健学専攻博士前期課程 授業時間割表、平成22年度 入学者用履修要覧 大阪大学医学部保健学科、平成22年度 保健学専攻履修要覧 大阪大学大学院医学系研究科、平成22年度保健学専攻履修要覧(がんプロフェッショナルコース用)大阪大学大学院医学系研究科、3年次編入学学生募集要項大阪大学医学部保健学科平成20・22年度、大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻博士前期課程学生募集要項[一般選抜・社会人特別選抜]平成19・22年度、大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻博士前期課程学生募集要項(がん看護専門看護師コース)平成21・22年度、平成22年度大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻博士後期課程学生募集要項[一般選抜・社会人特別選抜]、平成21・22年度10月大阪大学大学院大阪大学・金沢大学・浜松医科大学連合小児発達科学研究科博士課程学生募集要項、平成22年度連合大学院学生便覧

大阪大学医学部附属病院

大阪大学医学部附属病院要覧 昭和62年・平成元・2・4・21年、看護職員募集案内 平成9・10・13・14・16～19・21・22年度、アニュアルレポート 平成18～20年度、大阪大学未来医療センター5周年記念誌、大阪大学医学部附属病院未来医療センター 5年間のあゆみ、大阪大学医学部附属病院未来医療センター(パンフレット)、平成23年度 臨床研修プログラム、臨床研修指導医養成講習会報告書 平成19・20年度、Handai Hospital 阪大病院ニュース 第29・30・32～38号、平成16・18・21・22年度 研修医イントロコース、おーいNET Vol.1～No.89、平成4～6・9・10・15年度 研修医のためのオリエンテーション、平成4・5・7年度 卒後臨床研修カリキュラム、初期臨床研修プログラム 2001・2002年

大阪大学大学院歯学研究科・歯学部

教育要項 平成14・17～20・22年度 大阪大学歯学部、平成20年度大阪大学大学院歯学研究科博士課程学生募集要項、大阪大学大学院歯学研究科・歯学部外部評価事業報告書 平成16年6月、平成10・11年度 授業概要 大学院関係規程集(学生用)、平成17・20～22年度 授業概要、平成20年度学生募集要項大阪大学歯学部附属歯科技工士学校

大阪大学大学院薬学研究科・薬学部

ライフサイエンスの最前線への誘い 1999・2001 大阪大学薬学部、ライフサイエンスの最前線への誘い 2002・2009 大阪大学薬学部・大学院薬学研究科案内、平成7・10～12・14・15・17・18・年度(シラバス) 大

阪大学薬学部、平成20・22年度 学生便覧 大阪大学薬学部 大阪大学大学院薬学研究科、平成15・18年度 大阪大学大学院薬学研究科 授業概要、平成20・21年度 大阪大学大学院薬学研究科博士後期課程学生募集要項、平成20年度 大阪大学大学院薬学研究科博士前期課程学生募集要項特別選抜一般入学、平成19・20年度 大阪大学大学院薬学研究科公開講座「くすりと医療」、平成10～14・18年度 履修指針 大阪大学薬学部、平成9・10年度 大阪大学大学院薬学研究科要覧

大阪大学大学院工学研究科・工学部

大阪大学大学院工学研究科環境工学専攻生物環境工学研究室研究活動報告 Vol.9、大阪大学大学院工学研究科環境工学専攻生物圏・水環境工学研究室 研究活動報告 Vol.11～16、大阪大学大学院工学研究科環境・エネルギー工学専攻生物圏環境工学領域研究活動報告 2005～2009、大阪大学工学部電子情報エネルギー工学科 2004(リーフレット)、大阪大学工学部電子情報工学科 2006・2007・2009(リーフレット)、大阪大学マテリアル科学 2009(パンフレット)、CREATION&DREAM(パンフレット)、大阪大学大学院工学研究科電磁エネルギー工学専攻 昭和63年・平成元～7年度(パンフレット)、大阪大学大学院工学研究科電子情報エネルギー工学専攻 平成8～10・12～14・16年度(パンフレット)、大阪大学大学院工学研究科電子情報エネルギー工学専攻修士・博士課程学生募集 平成12・13・15年度(ポスター)、Annual Report of FY 2000～2007、「環境リスク管理のための人材養成」プログラム 平成17～19年度(パンフレット)、環境リスクマネジメント養成プログラム 平成20・21年(パンフレット)、「環境リスク管理のための人材養成」特別セミナー受講生出願要項 平成17～19年度、「環境リスク管理のための人材養成」プログラム 環境リスクマネジメント養成プログラム特別セミナー受講生出願要項 平成20年度、「環境リスク管理のための人材養成」プログラム受講者募集のご案内 平成18～19年度(ポスター)、環境リスクマネジメント養成プログラム 新規受講生募集のご案内 2009年度(ポスター)、OJEによる実践型演習 演習科目「ビジネスエンジニアリング研究Ⅱ」成果報告 平成16～21年度、You can BE 大阪大学大学院工学研究科ビジネスエンジニアリング専攻2005～2010(パンフレット)、YOU CAN BE 大阪大学大学院工学研究科ビジネスエンジニアリング専攻 2003・2008・2010(ポスター)、平成16年度 ビジネスエンジニアリング研究Ⅱ 成果報告書 (2)、大阪大学大学院工学研究科附属原子分子イオン制御理工学センター研究成果報告書 第1～7巻、阪大フロンティア研究機構プロジェクト 2002～2004、大阪大学大学院工学研究科機械工学専攻 2008～2010(パンフレット)、大阪

大学大学院工学研究科機械工学専攻複合システムデザインのためのX型人材育成 News Letter No.1～5、統合教育デザイン教育プログラム中間報告書・最終報告書、大阪大学大学院工学研究科機械工学専攻統合デザイン力教育プログラム News Letter No.1～3、阪大工学部白書 2005～2009(CD-ROM)、大阪大学大学院科目等履修生高度プログラム工学研究科出願要項平成21・22年度、大阪大学大学院工学研究科・工学部要覧 2003・2005・2007～2010、大阪大学大学院工学研究科・工学部要覧 2003・2005・2007・2008(英文)、平成22年度 工学部教育科目履修要覧、平成22年度 工学部授業時間割表(第1学期)、大学院前期課程用授業時間割 平成20～22年度、大学院後期課程用授業時間割 平成20～22年度、大学院履修案内 平成20～21年度、2011 大阪大学工学部紹介冊子、外国人留学生特別選抜博士後期課程学生募集要項(平成21・22年10月入学)、外国人留学生特別選抜博士前期課程及び博士後期課程学生募集要項(平成21・23年4月入学)、平成11年度 大阪大学大学院工学研究科博士後期課程学生募集要項(平成11年10月入学対象)、大阪大学大学院工学研究科博士後期課程学生募集要項(平成12～18・20～22年10月入学)、大阪大学大学院工学研究科博士前期課程学生募集要項平成4・7～19・21～23年度、大阪大学大学院工学研究科博士前期課程推薦入学特別選抜学生募集要項平成10～19・21～23年度、大阪大学大学院工学研究科博士後期課程学生募集要項平成8～18・20～23年度、大阪大学大学院工学研究科博士前期課程学生募集要項(学部3年次学生を対象とする特別選抜)平成6～22年度、大阪大学大学院工学研究科博士後期課程学生募集要項第2次募集平成7～11・13～22年度、平成23年度 大阪大学工学部編入学学生募集要項、大阪大学工学部応用化学コース、Ultra Clean Facility ウルトラクリーン実験施設、大阪大学大学院工学研究科附属超精密科学研究センター 21世紀COEプログラム原子論的生産技術の創出拠点、応用物理学の世界へ 大阪大学工学部応用自然科学科応用物理学コース 2008・2009(パンフレット)、AMS News Letter No.1～23、先導的融合工学 知能・機能創成工学専攻 2009・2010(ポスター)、先導的融合工学知能・機能創成工学専攻 2007～2010(パンフレット)、大阪大学大学院工学研究科知能・機能創成工学専攻知能と機能のスーパーバイザー(パンフレット)、大阪大学大学院工学研究科知能・機能創成工学専攻(パンフレット)、Emergent Robotics Adaptive Robotics Annual Report 2007～2009、Collection of Newspaper Articles 1996-March 2004、Collection of Newspaper and Magazine Articles March 2004-March 2006・March 2006-March 2009、大阪大学大学院工学

研究科マテリアル生産科学専攻 平成23年度 修士課程推薦入学生・一般入学生募集(ポスター)、大阪大学大学院工学研究科マテリアル生産科学専攻 平成23年度 博士課程一般入学生募集(ポスター)、大阪大学大学院工学研究科マテリアル生産科学専攻 2010(パンフレット)、複合システムデザインのためのX型人材育成 2007・2008年度中間報告書・2010最終報告書、留学生相談室だより No.1~30、工学研究科国際交流室だより No.31~35、世界を変える その前に Change & Chance、「平成19年度 産学連携による社会人基礎力の育成・評価事業」調査研究報告書「Internship on Campus」による社会人基礎力育成プログラム、「平成20年度 体系的な社会人基礎力育成・評価システム構築事業」調査研究報告書「Internship on Campus」による社会人基礎力育成・評価プログラムの体系化、平成21年度「体系的な社会人基礎力の育成・評価システム開発・実証事業」調査研究報告書「Internship on Campus」による社会人基礎力育成・評価システムの開発・展開とその定義、大阪大学大学院工学研究科精密科学・応用物理学専攻精密科学コース 2008(パンフレット)、大阪大学工学部応用自然科学科応用生物工学コース 2009-2010(パンフレット・英語版パンフレット)、百年誌、大阪大学大学院工学研究科精密科学・応用物理学専攻応用物理学コース 2009(パンフレット)、大阪大学大学院工学研究科附属原子分子イオン制御理工学センター 2003(パンフレット)、大阪大学大学院工学研究科・工学部 2010(リーフレット)、大阪大学工学部白書(チラシ)

大阪大学大学院基礎工学研究科・基礎工学部

21世紀の科学と技術のパイオニア 2002-2003・2007-2008・2009~2011、大阪大学基礎工学部要覧 昭和58-59・61・63~64年、大阪大学大学院基礎工学研究科・基礎工学部要覧 2001~2002・2006~2009、平成22年度 大阪大学基礎工学部学生便覧、平成18年度大阪大学基礎工学部学生便覧(3年次用)、平成22年度 大学院学生便覧、平成20・22年度 授業時間割表(1年次生用)、平成20年度 第1・2学期授業時間割表(2・3・4年次生用)、平成22年度 第1・2学期授業時間割表(2・3・4年次生用)、平成22年度 授業時間割表(前期課程1・2年次)、理科と情報数理の教育セミナー報告書 平成10~12年2月 基礎工学部、平成20年度高大連携物理・化学教育セミナー(旧「理科と情報数理の教育セミナー」)報告書、基礎工学部技術職員研修報告 第3・5号、技術研修報告 Vol.12・14~16、平成18・20年度 自己計画・評価書、平成20~22年度基礎工学部推薦入学生募集要項、平成19~23年度編入学生募集要項、平成23年度大阪大学大学院基礎工学研究科博士前期課程推薦入学特別選抜学生募集要項、

平成23年度大阪大学大学院基礎工学研究科博士前期課程学生募集要項[学部3年次学生を対象とした募集を含む]、平成23年度大阪大学大学院基礎工学研究科博士前期課程学生募集要項[社会人特別選抜]、平成23年度大阪大学大学院基礎工学研究科博士後期課程学生募集要項[社会人特別選抜を含む]、平成22年度10月入学大阪大学大学院基礎工学研究科博士後期課程学生募集要項[社会人特別選抜を含む]、Special Program of “Engineering Science 21st Century” for Master’s and Doctoral Courses Taught in English Graduate School of Engineering Science, OSAKA UNIVERSITY “Enrollment in April 2010” Guide for Foreign Students、Special Program of “Engineering Science 21st Century” for Master’s and Doctoral Courses Taught in English Graduate School of Engineering Science, OSAKA UNIVERSITY “Enrollment in October 2010” Guide for Foreign Students、Special Program of “Engineering Science 21st Century” for Master’s & Doctoral Course Taught in English Graduate School of Engineering Science, OSAKA UNIVERSITY “Enrollment in October 2010” Guide for Foreign Students applying to Japanese Government(Monbukagakusho:MEXT) Scholarship

大阪大学大学院言語文化研究科

平成元~19年度 学生便覧、平成15~18・21年度 大阪大学言語文化部・大学院言語文化研究科公開講座「教員のための英語リフレッシュ講座」、平成22年度 大阪大学大学院言語文化研究科公開講座「教員のための英語リフレッシュ講座」(パンフレット)、平成元~3年度大阪大学大学院言語文化研究科修士課程言語文化専攻学生募集要項、平成4年度大阪大学大学院言語文化研究科博士前期課程言語文化専攻学生募集要項、平成5~12年度大阪大学大学院言語文化研究科博士前期(修士)課程言語文化専攻学生募集要項、平成14~19年度大阪大学大学院言語文化研究科博士前期課程言語文化専攻学生募集要項、平成3年度大阪大学大学院言語文化研究科博士(後期)課程言語文化専攻学生募集要項(案)、平成4~8・10・12・14~19年度大阪大学大学院言語文化研究科博士後期課程言語文化専攻学生募集要項、言語文化掲示版 第1~6号、大阪大学大学院言語文化研究科要覧 2008、言文だより 第27号、言語文化研究 36、言語文化共同研究プロジェクト 2009 電子化言語資料分析研究 2009-2010・ポストコロニアル・フォーメーションズ V・自然言語への理論的アプローチ・批判的社会言語学の展開・アメリカ文化研究の可能性VIII・言語文化教育の新たなる理論と実践・言語文化共同研究プロジェクト

2009 ドイツ啓蒙主義研究10・レトリックの文化と歴史性・言語における時空をめぐってⅧ・「文化」の解読(10)ー文化と身体ー・ことばと反復5・アカデミック・ライティング研究Ⅲー日本語非母語話者のライティングに関する分析ー・表象と文化Ⅶ

大阪大学大学院国際公共政策研究科

平成22年度大阪大学大学院国際公共政策研究科博士後期課程学生募集要項(平成22年10月入学)、OSIPP NEWS LETTER No.53・54、平成22年度 授業時間割表 M-1 博士前期課程(1学期)・M-2 博士前期課程(2学期)、平成22年度 授業時間割表 D-1 博士後期課程(1学期)・D-2 博士後期課程(2学期)、平成19年度 授業時間割表、平成21年度 大阪大学大学院国際公共政策研究科後期課程学生募集要項(平成21年10月入学)、平成22年度大阪大学大学院国際公共政策研究科前期・後期課程学生募集要項、大阪大学大学院国際公共政策研究科 2009/2010(パンフレット)、COURSE HANDBOOK 2010 OSIPP

大阪大学大学院情報科学研究科

大阪大学大学院情報科学研究科年報 第5号

大阪大学大学院生命機能研究科

学生便覧 平成14～18・22年度、大阪大学大学院生命機能研究科 2005～2007・2010(パンフレット)、平成14年度大阪大学大学院生命機能研究科博士課程学生募集要項(案)、平成15～23年度大阪大学大学院生命機能研究科博士課程学生募集要項(5年一貫制)、平成16～20年度大阪大学大学院生命機能研究科博士課程第3年次編入学学生募集要項、平成20～22年度大阪大学大学院生命機能研究科博士課程第3年次編入学学生募集要項(平成20年10月入学)、平成14～18年度授業概要(シラバス)、文部科学省21世紀COEプログラム“生体システムのダイナミクス”成果報告書 平成14年度ー平成18年度、「グローバルCOEプログラム」(平成19年度採択)中間評価結果

大阪大学大学院高等司法研究科

大阪大学大学院高等司法研究科 平成21・22年度 授業時間割 1・2学期、ニューズレター No.2・3、平成16・21・22年度 学生ハンドブック、平成16年度 授業科目の概要(シラバス)、平成17～22年度大阪大学大学院高等司法研究科(法科大学院)学生募集要項、法科大学院 2008～2011(パンフレット)、法科大学院 Graduate School of LAW(パンフレット)

大阪大学大学院大阪大学・金沢大学・浜松医科大学 連合小児発達学研究所

平成23年度大阪大学大学院大阪大学・金沢大学・浜松医科大学連合小児発達学研究所博士課程学生募集要項

大阪大学微生物病研究所

Osaka University Research Institute for Microbial Diseases 2008・2009、大阪大学微生物病研究所 外部評価報告書 平成22年2月

大阪大学産業科学研究所

大阪大学産業科学研究所要覧 2006・2008・2009、大阪大学産業科学研究所 2008・2009(英語版パンフレット)、MEMOIRS OF THE Institute of Scientific and Industrial Research VOLUME66 2009、年次報告書ー活動状況と課題ー 平成19・20年度、大阪大学産業科学研究所 2006・2008・2009(パンフレット)、大阪大学いちよう祭 2010 産業科学研究所一般公開(パンフレット)、産研ニューズレター 第40号

大阪大学蛋白質研究所

大阪大学蛋白質研究所要覧 2003～2005・2007～2009、大阪大学蛋白質研究所研究レポート 平成19・20年度、Memoirs of the Institute for Protein Research Osaka University Vol.50 2008、プロテオミクス総合研究センターだより No.25、たんぱく質研究所自己点検評価報告書 1995

大阪大学社会経済研究所

行動経済学研究センターシンポジウム「行動経済学と不況対策 スミスとケインズの処方箋」(チラシ)、ISER 大阪大学社会経済研究所 2006・2010(パンフレット)、大阪大学社会経済研究所活動計画 1994・2008、大阪大学社会経済研究所 第3回 外部評価報告書、大阪大学社会経済研究所 外部評価委員会報告書

大阪大学接合科学研究所

阪大接合研ニューズレター No.19・23～26、大阪大学接合科学研究所 スマートプロセス研究センターニューズレター No.12・14、大阪大学接合科学研究所 スマートプロセス研究センター要覧 2008・2009、全国共同利用大阪大学接合科学研究所 2007・2009、大阪大学接合科学研究所 外部評価報告書 平成21年1月、大阪大学接合科学研究所 年次報告 2003～2005年度、大阪大学接合科学研究所 スマートプロセス研究センター年次報告書 2003～2005年度、Transactions of JWRI

Vol.1～36・38

大阪大学低温センター

大阪大学低温センターだより No.51～126・132・138～143、ぜいせい 大阪大学低温センター脆性試験機室成果報告書 第1～10巻、低温の歩跡—大阪大学低温センター20周年記念誌—、平成10～14・16～19年度共同利用実験室・共同利用実験装置研究成果報告書

大阪大学超高压電子顕微鏡センター

大阪大学 300万ボルト超高压電子顕微鏡(パンフレット)、RESEARCH CENTER FOR ULTRA-HIGH VOLTAGE ELECTRON MICROSCOPY OSAKA UNIVERSITY(英語版パンフレット)、大阪大学超高压電子顕微鏡センター 平成19～21年度 年報、超高压電子顕微鏡連携ステーション国際評価報告書、大阪大学超高压電子顕微鏡センター第三者評価委員会報告書

大阪大学ラジオアイソトープ総合センター

RIセンターニュース No.23

大阪大学環境安全研究管理センター

環境安全ニュース No.33・39、大阪大学環境安全研究管理センター誌 保全科学 No.16

大阪大学総合学術博物館

大阪大学総合学術博物館 第11回 企画展・適塾特別展示「えがかれた適塾」(ポスター 大・小・チラシ)、大阪大学総合学術博物館叢書 1～5

大阪大学大学教育実践センター

平成22年度 全学共通教育科目履修の手引、平成22年度 全学共通教育科目 授業概要 I・II、平成22年度 授業時間表(1・2年次用)、大阪大学大学教育実践センターニューズレター No.21・23、共通教育だより No.1～25・34、創造と実践 2009 No.8、大阪大学 第四・五回 全学FDセミナー、平成13・14・16・17年度 全学共通教育科目履修の手引、大阪大学 第二回 大学教育セミナー—FDの新たな地平を拓くために—、新型授業開発プロジェクト 平成19～21年度報告書、2007年度大阪大学 全学共通教育授業改善のためのアンケート報告書 専門基礎科目文系/理系篇・教養科目篇・外国語教育科目篇、自己評価報告書 平成19・21年、平成10・12・14～17年度 授業時間表、平成6・9年度 全学共通教育科目授業概要(シラバス)、平成14・16・17年度 全学共通教育科目授業概要 I(シラバス I)、平成14・16年度 全学共通教育科目授業概要 II(シラバス II)言語・情報教育科目、平成14・17・18年度 大阪大

学全学共通教育科目授業担当教官マニュアル、平成22年度 全学共通教育科目授業担当教員マニュアル(必携)

大阪大学臨床医工学融合研究教育センター

大阪大学臨床医工学融合研究教育センター教育プログラム 平成17～22年度、平成20年度大阪大学臨床医工学融合研究教育センター修士・博士前期課程教育プログラム～高度職業人育成科～、大阪大学臨床医工学融合研究教育センター 振興分野人材養成「臨床医工学・情報科学技術者再教育ユニット」中間報告、大阪大学臨床医工学融合研究教育センター 外部評価資料 平成16～19年度、平成20年5月 大阪大学臨床医工学融合研究教育センター 外部評価報告書、MEI News Letter No.1～10、大阪大学臨床医工学融合研究教育センター 2008・2009(パンフレット)、第2回 大阪大学臨床医工学融合研究教育センターシンポジウム「医工学・情報学融合領域が切り開く新しい医学研究と医療システム」2006、The 2nd MEI International Symposium「The Worldwide Challenge to Physiome and Systems Biology」2007(英文)、The 3rd MEI International Symposium「Physiome and Systems Biology for Integrated Life Sciences and Predictive Medicine」2008(英文)、2007グローバルCOEプログラム中間成果報告書「医・工・情報学融合による予測医学基盤創成 in silico medicine を指向したオープンプラットフォームの構築」

大阪大学コミュニケーションデザイン・センター

平成21年度 コミュニケーションデザイン科目/高度副プログラム「コミュニケーションデザイン」履修ガイドブック・シラバス2009、平成22年度 コミュニケーションデザイン科目/高度副プログラム「コミュニケーションデザイン」履修ガイドブック、データハンドメイド活動記録集、第1回「洪庵塾に遊ぶ」シンポジウム 雇用創出の起爆剤となるか「観光学」の全貌を知ろう(2009年度CSCD社会学連携事業、大阪市・大阪大学包括協定実績)報告書、外国国籍住民の日本語・日本文化学習支援プログラム報告書(2009年度CSCD社会学連携事業、大阪市・大阪大学包括協定実績)、大阪大学コミュニケーションデザイン・センター(リーフレット)

大阪大学金融・保険教育研究センター

平成19～22年度 金融・保険教育研究センター教育プログラム、平成18・19年度10月入学大阪大学金融・保険教育研究センター社会人再教育プログラム[科目等履修生]募集要項、平成19・20年度4月入学大阪大学金融・保険教育研究センター社会人再教育プログラム

[科目等履修生]募集要項、平成20・21年度10月入学大阪大学金融・保険教育研究センター科目等履修生高度プログラム「金融・保険」募集要項、平成21・22年度4月入学大阪大学金融・保険教育研究センター科目等履修生高度プログラム「金融・保険」募集要項、大阪大学金融・保険教育研究センター 平成21年度 活動報告書、大阪大学金融・保険教育研究センター(パンフレット)

大阪大学科学教育機器リノベーションセンター

第1・2回 革新的研究教育基盤機器開発整備事業ならびにリユース研究教育基盤機器整備報告会、第1・2回 革新的研究教育基盤機器開発整備事業ならびにリユース研究教育基盤機器整備報告会 講演要旨集

大阪大学グローバルコラボレーションセンター

大阪大学グローバルコラボレーションセンター年報2009、大阪大学グローバルコラボレーションセンター外部評価報告書 平成19～21年度、大阪大学グローバルコラボレーションセンター(リーフレット)、GLOBAL COLLABORATION CENTER OSAKA UNIVERSITY(リーフレット英語版)、ベトナム語司法通訳翻訳ハンドブック、持続可能な社会への視点、大阪大学グローバルコラボレーションセンター GLOCOL 高度副プログラム(リーフレット)、平成22年度「グローバル共生」・「人間の安全保障と開発」・「司法通訳翻訳論」・「現代中国研究」授業科目一覧 大阪大学大学院高度副プログラムグローバルコラボレーションセンター(チラシ)、大阪大学大学院高度副プログラム 夏季集中講義「開発の政治経済学」(チラシ)、大阪大学大学院高度副プログラム「人間の安全保障と開発」組織的な大学院教育的改革推進プログラム「健康環境リスクマネジメント専門家育成」「応用環境生物学特別講義」(チラシ)、大阪大学大学院高度副プログラムGLOCOLデザインのスキル・評価系科目(チラシ)

大阪大学世界言語研究センター

世界言語研究センター NEWSLETTER No.1、大阪大学世界言語研究センター(リーフレット・パンフレット)

大阪大学日本語日本文化教育センター

センター広報 創刊号～3・5～15号、Maple Program Fall Semester 2009-2010 平成21年度秋学期、Maple Program Spring Semester 2010-2011 平成22年度春学期、Weekly Schedule Fall Semester 2009-2010 平成21年度秋学期、Weekly Schedule 授業時間割 Fall Semester 2010-2011 平成22年度春学期、Intensive Japanese Programs 履修案内 Fall Semester 2009-

2010 平成21年度秋学期、Intensive Japanese Programs 履修案内 Spring Semester 2010-2011 平成22年度春学期、Course Descriptions Fall Semester 2009-2010 平成21年度秋学期、Course Descriptions Spring Semester 2010-2011 平成22年度春学期

大阪大学サステナビリティ・デザイン・センター

News Letter No.1～13、大阪大学サステナビリティ・サイエンス研究機構(パンフレット)、文部科学省科学技術振興調整費戦略的研究拠点育成プロジェクト「サステナビリティ学連携研究機構」構想 持続可能な産業社会への転換方策 最終成果報告書

大阪大学ナノサイエンスデザイン教育研究センター

阪大ナノサイエンスワールド 2010、大阪大学におけるナノサイエンス・ナノテクノロジーの部局横断教育研究活動の現状と将来

大阪大学サイバーメディアセンター

計算センター・ニュース Vol.2～14・16～42・44～71・73～83・88～94・96～114、教育用計算機システム利用の手引き 2000～2010年、廣報 第15号、計算機利用ニュース Vol.5 No.2

大阪大学経済学部同窓会事務局

待兼山 創刊号～第25号

大阪大学医学伝習百年史刊行会

大阪大学医学伝習百年史 本史

懐徳堂記念会事務局

懐徳堂記念会(入会パンフレット)、懐徳堂史跡マップ、平成22年度懐徳堂古典講座—基本コース(チラシ)、懐徳堂記念会創立100周年記念事業募金協力のお願い、創立100周年記念事業についてのお願い、「懐徳堂記念会」へご入会のお願い

旧制浪速高等学校同窓会

浪高同窓会報 第52号

小林 了

昭和26年の豊中地区の写真

大西 愛(大阪大学出版会)

香川県立文書館 収蔵文書目録第10集・企画展示「写真に見るロシア・ドイツ兵俘虜」(チラシ)、歴史と神戸 第38巻 第6号、地方史研究 第242号「日本における30年原則の考え方」(抜刷)、「北の丸—国立公文書館

報一」第24号「スウェーデンの文書保存法」(抜刷)、ネパール
の文書保存法(訳)、世界の文書館事情ーICA調査報告書に
みる制度・諸問題と展望ー、常設展 日本の古文書 解説・
解釈、歴史と神戸 199号「今を生きる歴史学ー現代史
研究に寄せてー」(抜刷)、史料館研究紀要 第16号「
史料保存利用施設の国際環境ー史料館＝文書館学序論
のための覚書」(抜刷)・第27号「近現代史料整理論の
状況ー近現代史料整理論ノートIー」(抜刷)・第27号
「民間所蔵史料の保存・管理に関する研究ー山梨県大月
市星野家文書を素材にしてー」(抜刷)、大阪の産業記念
物 26・27、甲陽文庫ノート(1) 西宮地名ー地名から
見た西宮の歴史ー、平成9年度 大阪府立中之島図書館
特別展示 大坂がみた「異国」ーオランダからの風ー
(パンフレット・チラシ)、第4回国際文書館評議会東
アジア地域支部(EASTICA)総会資料抄録、滋賀医科
大学機関リポジトリ・附属図書館近江医学郷土資料画
像データベース公開記念展示会「湖国の医家 彦根藩
医河村家旧蔵書展」図録、阪神・淡路大震災の記録、
RMS JAPAN 予稿集 記録管理学会 1993年大会、中
国における文書管理、香川県立文書館紀要 第14号

阿部 武司(大阪大学)

国立大学法人大阪大学 産学連携推進本部、大阪大学
共同研究講座制度について、大阪大学の最先端研究、
大阪大学テクノアライアンス棟(パンフレットコピー)、
第15回 大阪大学研究懇話会配布資料一覧、大阪大学
男女共同参画白書(要約版)、大阪大学男女共同参画
白書、World Wide Views on Global Warming、阪大
NOW No.20~26・67・110・112・114~117、阪大
ニューズレター No.46、ANNUAL REPORT OF OSAKA
UNIVERSITY Academic Achievement Vol.8・10、大阪
大学大学院高度副プログラム「サステナビリティ学」
2010年度 履修手引き、キャンパスライフ 2009、大
阪大学経済学研究科・経済学部コンピューター室利用
手引 2006年度版、世界言語研究センター NEWSLETTER
No.1、「海外」と少しでも関係する先生方へ、文部科学
省科学技術振興調整費戦略的研究拠点育成プロジェクト
「サステナビリティ学連携研究機構」構想持続可能な
産業社会への転換方策 最終成果報告書、ラボカフェ
プログラム学内募集のお知らせ(パンフレット)、大阪
大学21世紀懐徳堂、全学留学生アンケート調査 報
告書、日本学士院ニュースレター 第5号、月刊島民
Vol.21・22、民族紛争の背景に関する地政学的研究
Vol.10・11、平成21年度東京国際交流館国際シン
ポジウム「留学生30万人計画」と日本語教育ー大
学と予備教育の連携を考えるー、大阪大学ー人権問
題に関する映画会ー、共通教育だより No.37、大阪大学

における男女共同参画の推進のために(パンフレット)、
Athletic and Health 2010、生産と技術 Vol.62 No.2・3、
魅力ある授業のために 2ー双方向型授業の取り組み
を中心にー、Study-Aid 2010 Spring 01、いちよう祭
2010(チラシ・パンフレット)、「知」の流動体 2010
FROM TWO HEADWATERS (DVD)、Ground Plan Osaka
University (冊子・英文冊子)、英米文学の可能性 玉
井暉教授退職記念論文集、法人化後の大阪大学にお
ける評価について、[εー室報] 第16号 留学生相
談室、大阪大学にける日本語教育カリキュラム改革
に関する全学アンケート調査報告書(要約版)、FRONTIER
TIMES 創刊号、待兼山 第15・15(別冊)・18~20号、
OFC NEWS LETTER 第2・3号、ISER 大阪大学社会
経済研究所(パンフレット)、大阪大学社会経済研
究所活動報告 2009、ハラスメントのない大学を
目指して(チラシ)、平成21年度 大阪大学の常勤
教員の実態と意識に関するアンケートー大阪大学
のワーク・ライフ・バランスをめざしてー調査結果
報告書、GLOCOLブックレット 03・04、水都大阪
2009記念シンポジウム「遊びをせんとや生まれけむー
水都大阪の再生」、Annual Report CSFI、大阪大学
経済学部60周年記念事業趣意書、情報基盤委員
会だより Vol.003、阪大教職組ニュース No.7、第
3回 大阪大学専門日本語教育研究協議会報告書、
OSAKA UNIVERSITY PROSPECTUS 2009(英文)、
共通教育だより No.36、大阪大学 2003・2004、
大阪大学環境報告書 2007、大阪大学経済学部
2004・2009、大阪大学大学院経済学研究科
2000・2004・2007・2008(パンフレット)、大阪
大学経済学研究科・経済学部ネットワークシステム
利用の手引き 2005年度版、大阪大学未来基金(大
学)(チラシ・リーフレット)、大阪大学図書館報
Vol.43 no.2・Vol.43 増刊号、天神祭船渡御「阪大
船」(チラシ)、国立大学法人大阪大学 利益相反
マネジメント(パンフレット)、大阪大学 大学案内
2005~2007、OSAKA UNIVERSITY PROSPECTUS
2004、OSAKA UNIVERSITY ROFILE 2006・2007・
2009・2010、いちよう祭 2010(パンフレット・
チラシ)、第5回 大阪大学ホームカミングデー
(チラシ)、IPrism 大阪大学知的財産センター
2011(パンフレット)、nakanoshima map 大阪
大学発祥の地(パンフレット)、サステナ 2010年
特別号、螢雪時代 第79巻6・10号、大阪大学
蛋白質研究所要覧 2009、大阪大学蛋白質研
究所研究レポート 平成20年度、大阪大学
蛋白質研究所プロテオミクス総合研究センター
だより No.31、大阪大学 多様な人材活用推
進委員会・女性研究者キャリア・デザインラボ
大阪大学の常勤教員の実態と意識に関する
アンケートー大阪大学のワーク・ライフ・
バランスをめざしてー調査結果報告書
平成22年3月、コミュニケーションデザイン・センタ

ー設立5周年記念シンポジウム「大阪大学におけるデザイン力とコミュニケーションデザイン」平成21年度報告書、大阪大学未来基金(大学)寄附申込書、大阪大学大学院人間科学研究科/大阪大学人間科学部 外部評価報告書 2006～2009年度、大阪大学大学院情報科学研究科年報 第5号、大阪大学グローバルコラボレーションセンター年報 2009、大阪大学グローバルコラボレーションセンター外部評価報告書 平成19～21年度、大阪大学グローバルコラボレーションセンター GLOCOL 高度副プログラム(リーフレット)、大阪大学大学院高度副プログラム 平成22年度「グローバル共生」授業科目一覧(チラシ)・「人間の安全保障と開発」授業科目一覧(チラシ)・「司法通訳翻訳論」授業科目一覧(チラシ)・「現代中国研究」授業科目一覧(チラシ)、大阪大学大学院高度副プログラムGLOCOLデザインのスキル・評価系科目(チラシ)、大阪大学大学院高度副プログラム応用環境生物学特別講義(チラシ)、大阪大学大学院高度副プログラム夏季集中講義 開発の政治経済学(チラシ)、大阪大学海外拠点本部海外教育研究センター自己点検・評価報告書、大阪大学超高压電子顕微鏡センター第三者評価報告書、第1期中期目標機関評価に係る「業務実績報告

書(案)」及び「教育研究評価報告書(案)」、大阪大学大学院高等司法研究科ニューズレター No.5、大阪大学21世紀懐徳堂だより Vol.1 2010. 6号(リーフレット)

大阪大学 菅 真城

OSAKA UNIVERSITY PROSPECTUS 2010、大阪大学世界言語研究センター論集 第3号、大阪大学経済学第59巻第4号・第60巻第1号、五島忠久名誉教授に聞くー大阪大学の思い出ー(抜刷)、中岡省治名誉教授に聞くー大阪外国語大学の思い出ー(1)(抜刷)、脇田修名誉教授に聞くー大阪大学の思い出ー(抜刷)

業務日誌(抄) (2010年3月～2010年7月)

2010年

- ・3月12日 菅、全国歴史資料保存利用機関連絡協議会近畿部会第105回例会(枚方市立中央図書館)に出席。
- ・3月18日 韓国外国語大学校・盧明煥教授来室。
- ・3月19日 総合学術博物館廣川和花助教より、大阪外国語大学の沿革史について照会。
- ・3月25日 菅、2009年度全国大学史資料協議会西日本部会第4回幹事会(関西学院大学梅田キャンパス)に出席。
- ・3月30日 谷口研二工学研究科教授と熊谷信昭元総長のビデオ撮影について打ち合わせ。
- ・3月31日 『大阪大学文書館設置準備室だより』第6号を刊行。
- ・4月12日 全学共通教育先端教養科目「大阪大学の歴史」を開講。

- ・4月13日 経済学研究科から研究科長室の研究科長手元ファイル10箱、書籍6箱を移管。
- ・4月14日 菅、旧制浪速高等学校創立85年祭(リーガロイヤルホテル大阪)に出席。
- ・4月17日 菅、京都出張。日本史研究会4月例会「地域歴史資料と歴史研究」(機関紙会館)に出席。
- ・4月20日 菅、2010年度全国大学史資料協議会西日本部会第1回幹事会(関西学院大学梅田キャンパス)に出席。
- ・4月26日 琉球大学附属図書館・金城孝夫氏・赤嶺久夫氏、視察のため来室。
- ・5月13日 名誉教授ビデオDVテープのDVDへのコピーを松河秀哉大学教育実践センター助教に依頼。
- ・5月14日 菅、記録管理学会2010年研究大会(大阪大学中之島センター)に出席。

・5月15日 菅、記録管理学会2010年研究大会（大阪大学中之島センター）に出席し、「公文書管理法と国立大学アーカイブズー大阪大学の場合ー」を研究発表。

・5月20日 菅、奈良出張。全国歴史資料保存利用機関連絡協議会近畿部会第106回例会に出席。

・6月2日 松永和浩総合学術博物館助教と工学研究科奥俊信研究室所蔵の工学部キャンパスプラン関係資料を調査。

・6月4日 菅、全国大学史資料協議会西日本部会2010年度総会・第1回研究会（関西大学）に出席。

・6月21日 菅、全学共通教育「大阪大学の歴史」で「旧制高等学校から阪大教養部へー大阪高等学校・浪速高等学校ー」を講義。

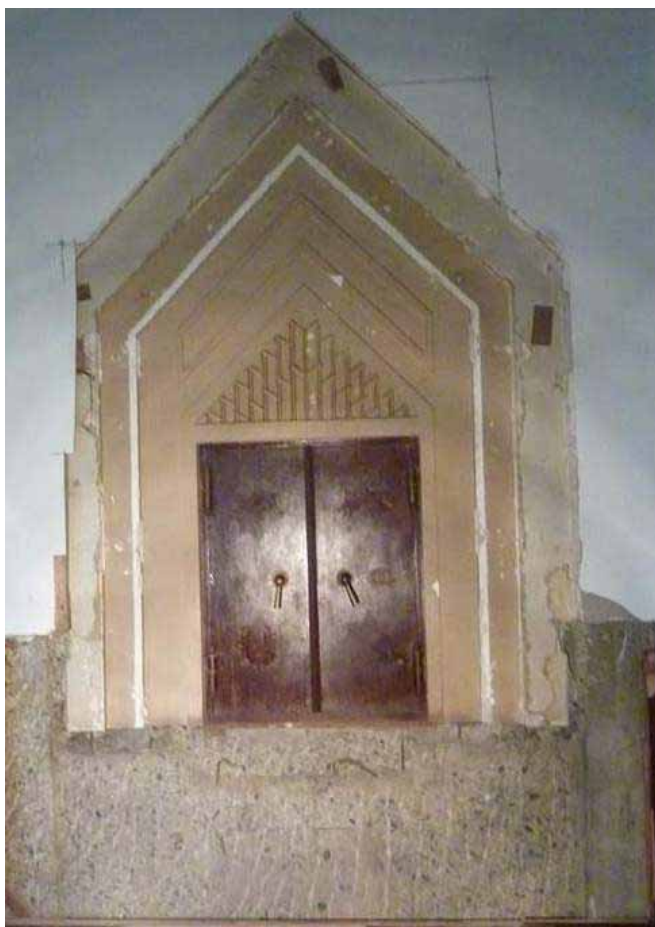
・6月23日 中尾敏充法学研究科教授から、大学評価関係資料ダンボール箱4箱を受贈。大学教育実践センターから寄贈資料の評価鑑定について照会。

・7月7日 基礎工学研究科谷口事務長、基礎工学部50年史作成準備のため来室。

・7月12日 松岡資明日本経済新聞編集委員、取材のため来室。

・7月21日 菅、全国大学史資料協議会西日本部会2010年度第2回研究会（西淀川・公害と環境資料館）に出席。

・7月28日 文学研究科村田路人教授・飯塚一幸教授、文学研究科デジタルアーカイブズ事業の件で来室。総合学術博物館廣川和花助教、大阪皮膚病研究会関係文書撮影のため来室。



浪高奉安庫がみつかる

耐震改修工事中のイ号館から、旧制浪速高等学校（浪高）の奉安庫が見つかりました。奉安庫とは、戦前・戦中に天皇・皇后の「御真影」や教育勅語を入れていたものです。浪高校長室として使われていた部屋の北西角の壁面（厚さ約3cm）を解体したところ、縦94cm、横73cm、金属製扉の奉安庫が発見されました。内部は最深部の奥行きが56cmの三角形の空間になっていました。

イ号館は浪高本館として1927（昭和2）年8月21日に着工し、翌1928年10月27日に落成しました。浪高へは1928年8月3日に教育勅語が、同年10月12日に御真影が下賜されています。

奉安庫・奉安殿は、全国の学校に設置されていましたが、その多くは連合国軍総司令部（GHQ）が1945年12月に出した神道指令によって解体されました。浪高の場合、建物に埋め込まれた奉安庫だったため、解体はせず壁を塗り込めたものとみられています。

浪高のような埋め込み方奉安庫については、全国的にもほとんど研究されていません。この奉安庫の取り扱いについては、保存も含めて検討中とのことです。

（菅 真城）

大阪大学文書館（仮称）設置検討ワーキング委員名簿

2010年9月1日現在

委員

- ◎阿部武司（経済学研究科教授、附属図書館副館長）
- 竹中 亨（文学研究科教授）
- 飯塚一幸（文学研究科教授）
- 中尾敏充（法学研究科長）
- 廣田 誠（経済学研究科教授）
- 平尾俊一（工学研究科教授、附属図書館副館長）
- 進藤修一（言語文化研究科准教授）
- 米田悦啓（生命機能研究科教授）
- 江口太郎（総合学術博物館長）
- 阿部浩和（サイバーメディアセンター教授）
- 細谷 裕（理学研究科教授、総合学術博物館湯川記念室委員会委員長）
- 滝澤温彦（理学研究科教授、総合計画室員）
- 高杉英一（理事・副学長、広報・社会学連携室長）

オブザーバー

- 菅 真城（文書館設置準備室講師）
- 西田正吾（理事・副学長、総合計画室長）
- 大西 愛（大阪大学出版会）

◎は主査

大阪大学文書館設置準備室員名簿

室 長	阿部武司
講 師	菅 真城
事務補佐員	田村 綾 中内加奈子

大阪大学文書館設置準備室だより 第7号

発行日 2010年9月30日
編集発行 大阪大学文書館設置準備室
〒560-0043
大阪府豊中市待兼山町1-32
大阪大学サイバーメディアセンター気付
Tel. (06) 6850-6269
Fax. (06) 6850-6274
E-mail kan@hpc.cmc.osaka-u.ac.jp
<http://www.osaka-u.ac.jp/jp/facilities/archives/top.html>